

次世代船舶を活用した海上観光の実現

①実施概要

大阪・関西万博において、水素燃料や電気を動力とする次世代船舶を万博会場と中之島ゲート／ユニバーサルシティポートを接続する航路で運航する。国内外の来場者に次世代船の技術を体感してもらうとともに、メイン航路に加え、都市の街並みを楽しむ船上イベントの開催等、海上からの関西の魅力度向上に資する観光サービス等を提供する。

(実施主体) 船舶運航事業者

(実施場所) 会場外

(実施期間) 開催期間中



(出典) 岩谷産業株式会社 ※航路は予定

連絡先 経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
水素・アンモニア課 03-3501-7807
国土交通省海事局総務課企画室 03-5253-8605
国土交通省海事局内航課 03-5253-8622

②今後の実施方針

- ・水素燃料や電気を動力とする次世代船舶建造を完了する。
- ・会場周辺に建設した水素および電気のバンキング設備を活用し、次世代船舶の運航実証を行う。
- ・万博会場と中之島ゲート／ユニバーサルシティポートを接続するメイン航路に加え、旅客の満足度向上に資する企画やイベント航行等の検討を進める。

③予算

【経済産業省】

水素社会実現に向けた革新的燃料電池技術等の活用のための研究開発事業

令和6年度予算額：7,750百万円の内数

https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan_fy2024/pr/pdf/pr_energy.pdf (P93)

④工程表

2024年度

2025年度

